

## 新潟県避難所環境整備方針検討会の設置について

## 1. 趣旨

近年の災害対応の経験や、内閣府が改定した「避難生活における良好な生活環境の確保に向けた取組指針」及び「避難所運営等生活支援のためのガイドライン」等を踏まえると、避難所に求められる生活環境の水準は一層高まっている。スフィア基準の考え方の浸透、要配慮者支援の強化、感染症対策、トイレ・空調・プライバシー確保など、多様なニーズへの対応が不可欠となっている。

本県においても、これまで県地域防災計画等に基づき、市町村が避難所環境の整備を着実に進めてきているところである。しかし、避難所ごとに整備状況や運営体制に差異が見られるほか、近年の災害で顕在化した新たな課題にも対応していく必要がある。

このため、県地域防災計画等の方向性を踏まえつつ、避難者がどの避難所においても一定水準の生活環境を確保できるよう、環境整備の基本的な考え方を整理するとともに、今後求められる質の高い避難生活環境の実現に向けた方向性を明確化していく必要がある。

そこで、避難所環境整備に関し、高い見識と実務的知見を有する有識者等により構成する「避難所環境整備方針検討会」を設置し、避難生活環境の質の向上に向けた環境整備方針について検討を行うものとする。

## 2. 構成員

(五十音順、敬称略、◎座長)

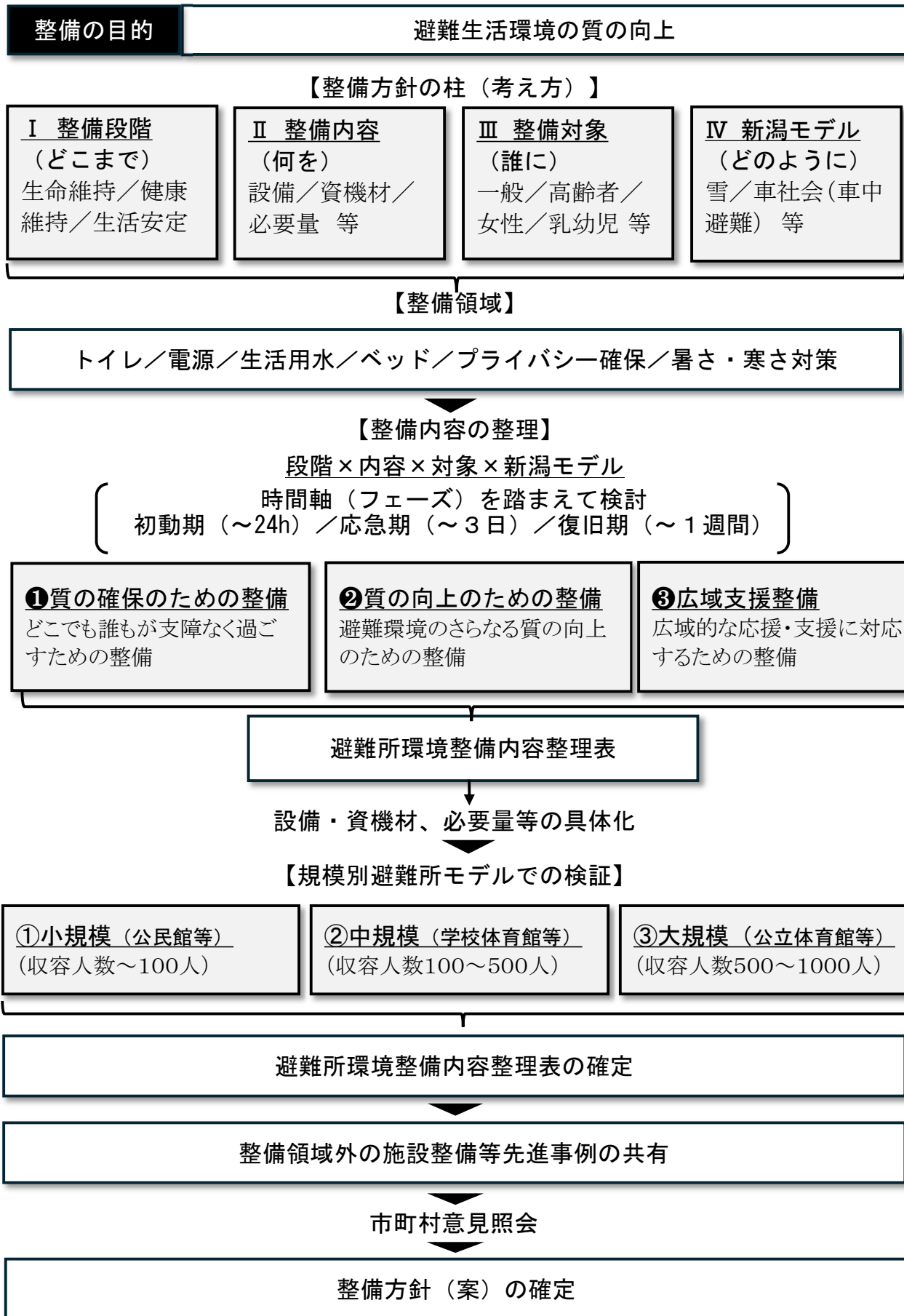
氏名	所属等
浦野 愛	NPO 法人 レスキューストックヤード 常務理事
加藤 篤	NPO 法人 日本トイレ研究所 代表理事
高橋 秀之	新潟市 危機管理防災局防災課 課長
◎ 田村 圭子	新潟大学 危機管理本部危機管理センター 特任教授
山田 由里子	小千谷市 防災安全課 課長

※必要に応じ、関係者の出席を求める。

## 3. 主な検討項目

- 整備方針の目的、柱（考え方）、整備領域
- 整備内容（避難所環境整備内容整理表）
- 整備方針案

※別紙「新潟県避難所環境整備方針の検討フレーム（案）」参照



第1回検討会での整理

第2回検討会での整理

第3回以降での整理

※検討会開催ごとに市町村に議事内容を共有